

若者多くITに注力

異境の人材供給地
キルギス
同行視察レポート



□上□

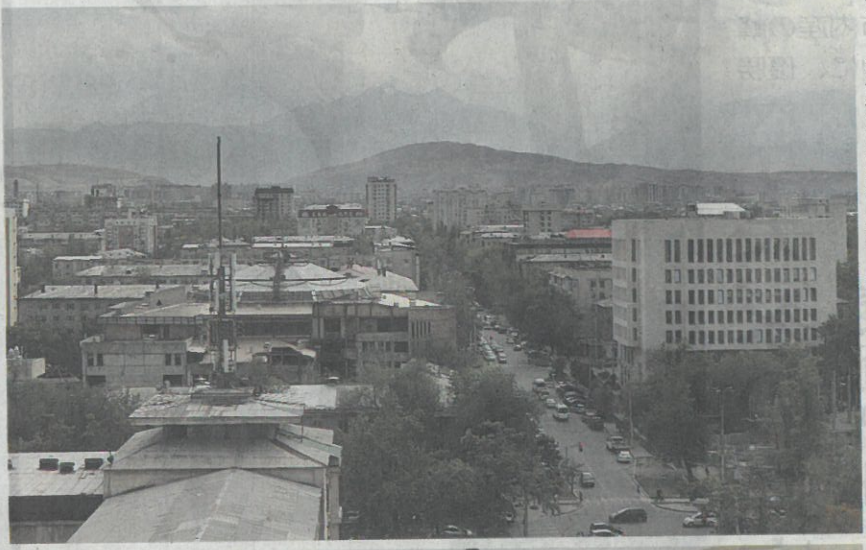
最高峰7千超の天山山脈がそびえる高地で、かつての交易路「シルクロード」に位置する中央アジアのキルギス。1991年のソ連崩壊で独立し、農業・畜産業以外の産業を育てようと近年、ITに活路を求めている。ITの人材育成に力を入れ、関連企業の誘致にも取り組む。県内へのIT人材獲得を目指し、新潟経済同友会で起業支援を促進する「2040・アントレプレナー委員」が9月中旬に首都ビシケクを訪問。視察団に同行し、本県との経済交流の可能性を探った。
(報道部・阿部秀哉)

活路



スマートフォンを手に、ビシケクの中心地を多くの若者が行き交う。国内では行政サービスの電子化やネット環境の整備が進む。国民の6割弱が30歳未満で、デジタルには抵抗がない。基盤の目状に延びる道路

日本で就労目指す学生も



など、街はソ連時代の都市計画が基にある。政府機関や大学、銀行などが集まっているが、維持管理は行き届いておらず「古い建物が多い」「歩道がガタガタ」といった声が視察団から漏

れた。日本政府は地方で深刻化する人口減少を背景に、デジタルを活用した「稼ぐ力」の向上や子育て支援などによる地域活性化を目指し、2026年度までに全国で230万人のデジタル人材の育成を掲げる。

県内の地域や企業でのデジタルトランスフォーメーション(DX)を進める上で、アントレプレナー委員

キルギスは中央アジアの

会では人材確保を喫緊の課題と捉える。「東南アジアは既に人材の取り合いになっている。先手を打ち、ITに力を入れるキルギスとの関係をつくりたい」と、木山光委員長は意気込む。今回の視察はIT人材の総数を増やすことで県経済活性化につながる狙いがある。



●キルギスの首都ビシケクの街並み。背後には天山山脈の支脈がそびえる
●アラバエフ・キルギス国立大付属日本学院で日本語を学ぶ学生。訪日経験のある学生も多いビシケク

若い人材は外国に向かう。訪問したキルギスの日本大使館で、合田秀樹駐キルギス大使は「100万人以上がロシアで肉体労働などに従事している」と、出稼ぎに頼る経済構造を指摘。日本政府も経済関係の強化を模索している。大使館によると、キルギスからIT分野での出稼ぎはまだ限定的だが、ウクライナ侵攻によるロシアの経済不安を機に、日本への人材獲得を狙っているという。

他国と比べてエネルギー資源や金以外の鉱物資源に恵まれない22年の国内総生産(GDP)は110億ドルと低水準だ。ユーラシア大陸の中央で物流コストがかさむため、工場など生産基盤を設けるにも不利な環境となっている。

人口は700万人だが、10年余で約2割増加。国内で雇用場が不足する中、若い人材は外国に向かう。訪問したキルギスの日本大使館で、合田秀樹駐キルギス大使は「100万人以上がロシアで肉体労働などに従事している」と、出稼ぎに頼る経済構造を指摘。日本政府も経済関係の強化を模索している。大使館によると、キルギスからIT分野での出稼ぎはまだ限定的だが、ウクライナ侵攻によるロシアの経済不安を機に、日本への人材獲得を狙っているという。

日本語を学ぶ生徒や学生は21年時点で約1300人。視察団が訪ねたアラバエフ・キルギス国立大付属日本学院では、約270人がホテルサービスや福祉などを学び、日本での就労を目指している。さらに来年、30人クラスのIT学科を開設するという。

親日感情を抱く国民が多いのも追い風だ。独立後、日本の政府開発援助(ODA)の力でインフラや社会システムの整備を進めた影響のほか、現地ガイドによると、日本人と顔立ちが似ていることも親近感につながっているという。

日本語を学ぶ生徒や学生は21年時点で約1300人。視察団が訪ねたアラバエフ・キルギス国立大付属日本学院では、約270人がホテルサービスや福祉などを学び、日本での就労を目指している。さらに来年、30人クラスのIT学科を開設するという。

大学側も本県との関係強化に期待する。訪問時、アラバエフ・キルギス国立大が、システム開発のアイビシステム(新潟市北区)会長の若桑茂副委員長に大学の理事就任を要請。県内でのインターンシップ(就業体験)受け入れなどを視野に、若桑会長は「これから太いパイプをつくってほしい」とし、引き受けた。

視察に参加した県産業労働部の柄澤宏之副部長は、人材獲得に向けて「ブレイヤーはそろっている」とした上で「首都圏に比べ給与水準が低い県内で定住してもらおうには、職場環境など居心地の面でサポートが必要だ」と語った。

る。新たに増床するのは延べ床1944平方メートルの鉄骨に着工し、来年11月に完成込む。オーエム製作所は「生産者への就労を支援する」「福祉力エボランティアりら特別高圧電力利用小企業。対象期間は2023年1〜9月使用分。